慣用句(中級)プリント9（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「揚げ足を取る」の意味はどれですか？

1. 相手の揚げ物料理を横取りする
2. 相手の足を持ち上げて転ばせる
3. 相手の言い間違いや失言を捉えてからかう
4. 相手の弱点を見つけて攻撃する

問2　「腹をくくる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. お腹が空いたので、ベルトで腹をくくって耐えた。
2. 試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。
3. 大事な会議の前に、腹をくくってお弁当を食べた。
4. 腹をくくって、お腹に包帯をしっかりと巻いた。

問3　「頭を冷やす」という慣用句を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 怒りで冷静さを失ったので、少し頭を冷やすことにした。
2. 外が暑いので頭を冷やして涼む。
3. 頭を冷やして風邪を治す。
4. 熱があるので氷嚢で頭を冷やす。

問4　「手を染める」の意味はどれですか？

1. 絵の具で手を汚してしまう
2. 手を使って何かを完成させる
3. 自分の手で何かを終わらせる
4. ある物事に関わり始める

問5　悪い仲間との付き合いから（　）を洗う。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 頭
2. 顔
3. 口
4. 足

問6　彼は（　）っ柱が強く、なかなか謝ろうとしない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 目
3. 口
4. 耳

問7　「目星をつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 黒板の文字に目星をつけてノートに写す。
2. 犯人の逃走経路に目星をつけて捜査を進める。
3. 暗い夜道で遠くの星に目星をつけて歩いた。
4. 新しい服を買うために目星をつけて飾った。

問8　「糸を引く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 針に糸を引いて、ボタンを縫い付けた。
2. 凧の糸を引いて、空高く飛ばした。
3. 悪だくみの裏で、彼が糸を引いていた。
4. 糸を引くような長い道を歩いて帰った。

問9　「火の車」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 父の会社が倒産寸前で、我が家の家計は火の車だ。
2. 火の車を消火器で消し止める訓練をした。
3. 急いでいるので、火の車に乗って目的地へ向かった。
4. 火の車のような速さで走るスポーツカーを見た。

問10　「一目置く」の意味はどれですか？

1. 相手と距離を置いて関わらないようにする
2. 相手の意見を無視して自分の考えを通す
3. 相手が自分より優れていると認め、敬意を払う
4. 相手を自分より下の立場として扱う

問11　「高をくくる」の意味はどれですか？

1. 物事の値段をあらかじめ決めておく
2. 相手や物事を軽く見て大丈夫だと判断する
3. 多くのものをまとめて整理して片付ける
4. 自分の能力を過信して無理な計画を立てる

問12　「取り越し苦労」の意味はどれですか？

1. 他人の苦労を自分のことのように心配すること
2. 過去の失敗をいつまでも悔やんで悩むこと
3. 自分の努力が報われず苦しい思いをすること
4. まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(中級)プリント9（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 3　相手の言い間違いや失言を捉えてからかう

「揚げ足を取る」は「相手の言い間違いや失言を捉えてからかう」という意味です。

問2　答え 2　試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。

「腹をくくる」の正しい使い方は「試合に負けるかもしれないが、腹をくくって挑む。」です。 意味は「どんな結果になっても仕方がないと覚悟を決める」です。

問3　答え 1　怒りで冷静さを失ったので、少し頭を冷やすことにした。

「頭を冷やす」は、「興奮や怒りを鎮めて冷静になる」という意味の慣用句です。実際に頭の温度を下げることではなく、気持ちを落ち着かせるときに使います。

問4　答え 4　ある物事に関わり始める

「手を染める」は「ある物事に関わり始める」という意味です。

問5　答え 4　足

「足を洗う」の「足」が入ります。意味は、悪い仲間との関係を絶ったり、悪い仕事を辞めたりして正しい生活に戻ることです。

問6　答え 1　鼻

「鼻っ柱が強い」の「鼻」の部分が入ります。 意味は「気が強く、自分の意見を曲げない」です。

問7　答え 2　犯人の逃走経路に目星をつけて捜査を進める。

「目星をつける」の正しい使い方は「犯人の逃走経路に目星をつけて捜査を進める。」です。 意味は「だいたいの見当をつけて、目標を定める」です。

問8　答え 3　悪だくみの裏で、彼が糸を引いていた。

「糸を引く」の正しい使い方は「悪だくみの裏で、彼が糸を引いていた。」です。 意味は「裏から人を操って物事を動かす」です。

問9　答え 1　父の会社が倒産寸前で、我が家の家計は火の車だ。

「火の車」の正しい使い方は「父の会社が倒産寸前で、我が家の家計は火の車だ。」です。 意味は「家計や経営の状態が非常に苦しいこと」です。

問10　答え 3　相手が自分より優れていると認め、敬意を払う

「一目置く」は「相手が自分より優れていると認め、敬意を払う」という意味です。

問11　答え 2　相手や物事を軽く見て大丈夫だと判断する

「高をくくる」は「相手や物事を軽く見て大丈夫だと判断する」という意味です。

問12　答え 4　まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること

「取り越し苦労」は「まだ起こっていないことに対してあれこれと心配すること」という意味です。

いちごドリル プリント